KAGAWA アンバサダーからのお便り

～ジュリア イニザンさん～

香川県の皆様、ボンジュール！　在フランスKAGAWAアンバサダーのジュリアです。

今回の記事では、私の最近の活動と、約８年ぶりに香川へ戻った際の印象を皆様にお伝えしたいと思います。



2025年２月にパリで開催された和食イベント「セ・ボン・ル・ジャポン」で香川をPR
写真提供：CLAIR Paris

今年2025年は、パリで開催された和食イベント「セ・ボン・ル・ジャポン(＝日本は美味しい)」や観光業界関係者向けの香川県主催観光セミナーで香川を紹介させていただきました。

香川を訪れるフランス人観光客が増えており、自然豊かな景観やうどん・和三盆作り体験のような職人とのワークショップが高く評価されました。「香川は東京や京都みたいに人混みがなく、ゆっくり日本を楽しめる素敵な場所だと思う」、「こんなに良い地域だとは知らなかった。次はもっと長く滞在したい」などの声をいただきました。

また、四国を訪れたことのない旅行者は、瀬戸内海で地中海のようにオリーブが育つと知って驚き、島々を巡ってみたいと夢を膨らませていました。さらに、お遍路を安全に歩けることに魅力を感じる女性も多かったです。

さて、私自身も2025年11月になんと８年ぶりに香川を訪れる機会に恵まれました。恐れ多くも池田香川県知事、大西高松市長、山下三豊市長に温かく迎えて頂き、フランスとの交流へのご支援のお言葉を賜りとても心強く思いました。



10年前に仕事をしていた高松市都市交流室のデスクに久しぶりに座ってみました

第二の故郷である讃岐が僅か８年でこれほどダイナミックに発展していたことは、非常に嬉しい驚きでした。高松では商店街が夜遅くまで世界中の若者で賑わっており、ルーヴル美術館のランス別館をデザインしたSANAA設計の県立アリーナや屋島山上にあるアートな交流スポット「やしまーる」など、建築の見どころも増えていました。

地元の方々の穴場やお勧めで素敵な場所を発見することもできました。不思議な洞窟がある庵治の竹居観音岬、仏生山の円光寺の見事なイチョウや小豆島の西之瀧龍水寺から見た瀬戸内海の風景に感激しました。丸亀市では、市民交流センター「マルタス」を視察しました。その多機能で多世代が集えるコンセプトは、是非フランスにも広まって欲しいものです。また、粟島や宇多津で瀬戸内国際芸術祭に参加したり、玉藻公

園での薪能を鑑賞したり、短期間で様々なイベントを楽しむことができました。香川県は日本一小さな県だとよく言われますが、最も創造性と活気溢れる県でもあるように感じました。

しかし、この旅で最も心に残ったのは、県民の皆様の温かいおもてなしです。世界情勢が不安定ななかで、外国人に対する皆様の優しさに深く胸を打たれました。皆様の開かれた心と親切さが、国と国、人と人との平和と友好に大きく貢献していると確信しています。



小豆島西之瀧からの美しい眺め



粟島で見つけたフランス語
ル・ポールは「港」の意

次に香川を訪れる日まで、パリで皆様をお待ちしています。フランス語で香川の魅力を発信するためのインスタグラムも始めましたので、ご興味があればぜひフォローよろしくお願いします！

@DESTINATIONKAGAWA

インスタグラムQRコード



ジュリア イニザンさん
2013 年から 2 年間、高松市国際交流員として活動後、自治体国際化協会プログラムコーディネーター等を経て現職。2015 年から高松市観光大使。

◇KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々に KAGAWA アンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されている KAGAWA アンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。